

第72回東京馬術大会  
THE 72<sup>nd</sup> TOKYO EQUESTRIAN GAMES  
CDI3\*/CDI1\* TOKYO 2026  
ご協賛趣意書



2026年 1月

主催：公益社団法人 東京乗馬倶楽部

運営：東京馬術大会組織委員会

## —ごあいさつ—

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より馬術ならびに馬事普及に、格別のご理解とご協力を賜りまして心より御礼申し上げます。

### ●はじめに

第4回国民体育大会の様子  
(於：東京乗馬倶楽部)



本大会を主催する『公益社団法人東京乗馬倶楽部』は日本馬術の発展と育成を願って、1921年3月に官民合同の倶楽部として設立されました。

今年105周年を迎えたその歴史においては、関東大震災や戦中戦後の社会情勢の混乱から多難な時代もございましたが、幸いにも馬を愛する皆様の多大なご尽力とご協力を頂戴し、第4回国民体育大会(1949年)をはじめとする重要な馬術大会の開催に加え、国民体育大会や全日本選手権大会といった

主要競技会に会員が出場し、活躍してまいりました。また、東京2020オリンピック・パラリンピックに加え、過去の世界選手権やオリンピック大会では選手及び監督に加え、運営を支えるボランティアも輩出することで、我が国の馬術振興に深く関わってまいりました。

2013年4月からは、「公益社団法人」の認定を頂戴しまして、我が国の馬事普及に大きく寄与する本大会の運営には、これまで以上に力を入れている所でございます。

### ●東京馬術大会とは

『東京馬術大会』は、国内でも長い歴史を誇る馬術競技会として愛好家にその名を広く知られているものです。

昭和26年の大会では、当時の皇太子明仁親王殿下が中障害飛越競技に峯雪号にてご出場されるなど皇室とも所縁が深く、第50回大会(2004年)では、秋篠宮文仁親王同妃両殿下にお成りを戴くなど、宮様のご台臨を重ねて頂戴いたしました。

第51回大会(2005年)からは国際馬術連盟(FEI)公認の競技会としてCDI\*\*\*<sup>(シーディーアイ・スリースターズ)</sup>を併催しまして、オリンピックや世界選手権に次いだ開催基準を満たし、日本に居ながらFEI国際審判員による世界基準の採点にふれる貴重な機会として、国内トップ選手の世界に向けた活躍を応援しています。



また、身体の不自由な方の馬術競技である「パラ馬術」を取り入れたことも特徴で、第56回(2010年)からハンディキャップのある方にも競技に参加する機会を導入、第63回(2017年)では、国内でのパラリンピック開催を控え「パラ馬術」の国際競技会であるCPEDI\*<sup>(シーピーイーディーアイ・ワンスター)</sup>を日本で初開催し成功させました。第64回(2018年)では、CDIとCPEDIの双方を\*\*\*<sup>(スリースターズ)</sup>規格で実施した国内唯一の競技会とし、第65回(2019年)では東京2020オリンピック・パラリンピック大会に携わるそれぞれのFEI役員を海外より多数招致し、本番を模した動きを国内スタッフが経験することができました。

本大会は世界の第一線にて活躍される皆様のご指導とご協力を、国内で直接いただける貴重な機会となっており、その役割は高い評価を頂戴しております。

※ CDIは、Concours de Dressage International(国際馬場馬術大会)、CPEDIは、Concours de Para-Equestre Dressage International(国際パラ馬場馬術大会)の略称であり、それに続く\*\*\*<sup>(スリースターズ)</sup>は開催レベルを表します。\*\*\*<sup>(スリースターズ)</sup>レベルは、オリンピック、世界選手権の\*\*\*\*\*<sup>(ファイヴスターズ)</sup>レベルに次ぐ開催基準であり、国内最高峰の馬場馬術競技会です。

# 第 72 回東京馬術大会

## ●国際舞台への飛躍をめざして

東京大会は、今回も東京都世田谷区にある「JRA 馬事公苑」にて開催します。

1964 年、そして記憶に新しい 2021 年の東京 2020 オリンピック・パラリンピックという、二度のオリンピック馬術競技会場として歴史を刻むこの場所で本大会を開催することを大変光栄に感じております。

また今大会は前大会同様、今年 9 月に開催の「第 20 回アジア競技大会 2026/愛知・名古屋」における馬場馬術競技の代表人馬選考指定競技としても位置づけられることとなりました。

このような馬術界での意義を踏まえ、昨年から引き続き CDI3★（グランプリ）、CDI1★（セントジョージ）も併催し、国内外から注目が集まる重要な大会となりました。

本大会が、国内馬術界の更なる発展と競技力の向上に資する大会となるよう、スタッフ一同尽力してまいります。選手の皆様には、これまで培ってこられた技術と情熱を存分に発揮していただき、観客の皆様にはその姿勢をぜひご覧いただければと願っております。

皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



現在の JRA 馬事公苑の様子（サイトより）

敬 具

2026 年 1 月 吉日

公益社団法人 東京乗馬倶楽部

会 長 細 田 壯 一



表彰式にて（写真左）

馬を愛し、馬にあこがれるすべての人へ...

皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

# 第72回東京馬術大会

## 一本大会のコンセプト

オリンピックで行われる種目において、人と動物が共に行う唯一の競技である“馬術”。一昨年の「パリ2024オリンピック」では、総合馬術競技において「初老ジャパン」による92年ぶりのメダル獲得という快挙がこの競技への全国的な注目を集めるに至りました。

本大会は、2026年に開催される「第20回アジア競技大会」の馬場馬術競技・代表人馬選考指定競技です。これに伴い、CDI3★とCDI1★の2つの国際競技を併催します。

オリンピックメモリアルの会場において、世界にチャレンジする選手達が渾身の演技を披露する機会を設けることで、日本馬術界の更なる発展を切に願い開催したいと考えています。

**馬術愛好家にその名を知られる歴史ある馬術大会**

**エキスパートからビギナーまで、国内最大規模の「馬場馬術の祭典」**

**CDI3★/CDI1★を開催し、我が国馬術の振興に寄与する**

## — 第72回大会 開催概要 (予定) —

- <競技日程> 2026 (令和8) 年4月2日 (木) ~ 5日 (日)
- <会場> JRA 馬事公苑 (住所) 東京都世田谷区上用賀 2-1-1
- <主催> 公益社団法人 東京乗馬倶楽部
- <運営> 東京馬術大会組織委員会
- <公認> 国際馬術連盟 (FEI) ・ 日本馬術連盟 (JEF)
- <予定競技> FEI グランプリ / FEI 自由演技グランプリ / FEI グランプリスペシャル /  
FEI インターメディアイト / FEI セントジョージ / JEF 自由演技国体成年 /  
JEF5 課目 A・B / JEF4 課目 A・B / JEF3 課目 A・B / JEF2 課目 B・C / JEF1 課目  
※フレンドシップ競技を実施

### 第72回ロゴマーク



エントリーをお待ちしております

THE 72<sup>nd</sup> TOKYO EQUESTRIAN GAMES

## —前回（第71回）大会をふりかえって—

<日程> 2025（令和7）年10月9日（木）・10日（金）・11日（土）・12日（日）

<会場> JRA 馬事公苑（住所）東京都世田谷区上用賀 2-1-1

<公認> 日本馬術連盟（JEF）

<協賛> 法人：25 組織、個人：34 名

<参加数> 22 団体、57 頭、のべ 113 人馬エントリー

<競技種目> 馬場馬術競技 全 16 競技（うち 1 競技が不実施）

**★第71回では22団体から57頭、のべ113エントリーをいただきました。**



## — ご協賛内容のご案内 —

### I. プログラム広告

大会プログラムに御社広告を掲載します。

※ 様式・サイズ等につきましては別紙よりお選びください。

※ 全てのご協賛各社に広告掲載をお願いしております。

#### ■前回（第71回）のプログラム仕様

A4 サイズ（一部カラー） 56 ページ 1000 部製作



71回プログラム表紙

### II. 競技スポンサー

競技種目に「（御社名や御社扱いの商品名等）杯」という形で冠名をつけていただき、入賞者への賞金・賞品などの形によりご協賛をお願いいたします。

スポンサードしていただいた場合は、大会プログラム等の印刷物に冠名を印字し、大会サイトにて広告等をアップ、場内放送にてお名前をご紹介いたします。

また事前にご提供いただければバナー等の会場掲示、チラシ等の配布にも対応させていただきます。

【参考情報】 前回（第71回）大会での冠名設定実績

冠 名	対 象 競 技
三笠宮杯	【CDI 3*】 FEI グランプリ馬場馬術課目（CDI）
エルメス杯	【CDI 3*】 FEI 自由演技グランプリ馬場馬術課目（CDI）
ソメスサドル杯	【CDI 1*】 FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目
高島屋ピアッフェ杯	【CDI 1*】 FEI インターメディアイト I 馬場馬術課目
HORSE LOVER ke 杯	FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目
エクセレンス杯	JEF 馬場馬術競技 4 課目 A
トラスト杯	JEF 馬場馬術競技 4 課目 B
プラド杯	JEF 馬場馬術競技 3 課目 B
エクイトレーディング杯	JEF 馬場馬術競技 3 課目 A
ステラ杯	JEF 馬場馬術競技 2 課目 C
エトワール杯	JEF 馬場馬術競技 2 課目 B

競技設定は個別にご相談いたします。運営都合等によりご希望の競技設定に沿うことができない場合もございますので、予めご了承ください。また、表彰式でのプレゼンター参加を希望される場合は申し込み時にお申し出ください。

○参加賞等による関係者、来場者等への配布対応も承ります。

○現地出店を希望する場合、出店申請書と誓約書の提出が必要になります。

ご希望の場合は書式データをお送りしますので送付先をお申し出ください。

○大会特設サイトでの広告、動画紹介等の対応も可能です。

## 【プログラム広告について】

☆前回と同じデータをご使用の場合は、その旨ご指示ください

《入稿について》 入稿最終締切日：2026年 2月 28日（土）

○完成済原稿については、可能ならば「イラストレータ」で文字はアウトラインしたデータにより下記までご入稿をお願いいたします。

(完成原稿入稿先) デイズプラス 太宰 宛 ⇒ [dayzplus@kamitonuno.com](mailto:dayzplus@kamitonuno.com)

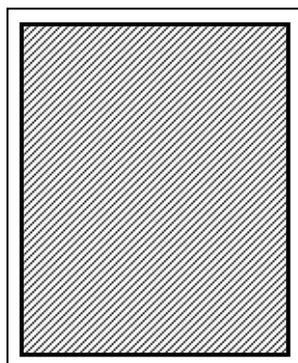
○イラストレータをお持ちでない場合は、各種ソフトでできる範囲にて作業をしていただき、画像等（サイズ：300dpi以上）の素材を下記まで提出してください。

○原稿作成に対応できない場合は、その都度御相談いたします。

(入稿・問合せ先) 大会組織委員会(東京乗馬倶楽部) ⇒ [cdi@tokyo-rc.or.jp](mailto:cdi@tokyo-rc.or.jp)

### 《広告サイズと料金》

●A4 フチあり (※265mm.×170mm.)



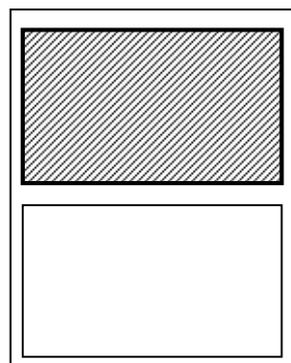
カラー (裏表紙) 500,000 円

カラー (中 頁) 300,000 円

白 黒 100,000 円

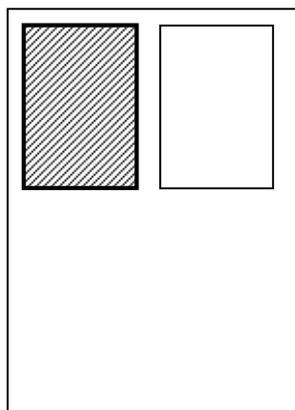
※余白なし (297 mm×210 mm) での作成とカラー原稿についてはご相談ください。

●A4 横 1/2 頁 (130mm.×170mm.)



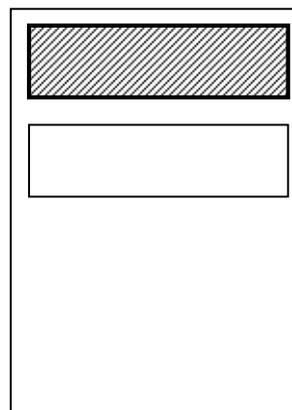
白 黒 60,000 円

●A4 縦 1/4 頁 (130mm.×80mm.)



白 黒 30,000 円

●A4 横 1/4 頁 (60mm.×170mm.)



白 黒 30,000 円